

# ポリヒード® 15DS/15DSR

標準形 (I種)

遅延形 (I種)

## POLYHEED® 15DS/15DSR

### AE減水剤 (高機能・収縮低減タイプ)

近年、コンクリート構造物の耐久性や美観への関心の高まりから、乾燥収縮などによって生じるコンクリートのひび割れ対策が重要になっています。

ポリヒード 15DSおよびポリヒード 15DSRは、高い減水性とスランプ保持性を有する高機能タイプのAE減水剤の性能に加えて、収縮低減作用を付与した新しいタイプのAE減水剤です。新たに付加した収縮低減作用により、コンクリートの収縮ひずみを5～15%程度低減することができますので、ひび割れの少ない高品質で高耐久なコンクリートの製造を可能にします。

#### 特長

1. 収縮低減作用を有する高機能タイプのAE減水剤です。
2. 従来のAE減水剤と同じ使用方法で、硬化コンクリートの収縮ひずみを5～15%程度低減することが可能です。
3. 高い減水性とスランプ保持性があり、かつ施工性に優れた高品質なフレッシュコンクリートの製造ができます。
4. ポリヒード 15DSはJIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤標準形 (I種) に、ポリヒード 15DSRはAE減水剤遅延形 (I種) に適合します。

#### 主成分および物性

区分	主成分	外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> 、20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
ポリヒード15DS	ポリカルボン酸エーテル系化合物と ポリグリコール誘導体の複合体	赤褐色液体	1.03～1.11	0.6	0.01
ポリヒード15DSR			1.03～1.11	0.7	0.01

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

#### 使用量と使用方法

1. ポリヒード 15DSおよびポリヒード 15DSRの標準使用量は、それぞれセメント質量に対して1.5%です。ただし、配(調)合、使用材料、練混ぜ方法や温度などの諸条件により変動しますので、1.3～1.7%の範囲で目標の性能が得られるよう、試し練りを行って使用量を決定してください。
2. 本剤は単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正してご使用ください。

#### 空気量の調整方法

ポリヒード 15DSおよびポリヒード 15DSRには、基本タイプの他に低空気連行タイプ (X1～X4) があります。また、これらを用いたコンクリートの空気量の調整には、当社AE剤マイクロエア202、またはマイクロエア775をご使用ください。なお、他のAE剤をご使用になる場合は、当社セールスマンにご相談ください。

## 性能

JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」による性能評価例

試験項目	ポリヒード15DS			ポリヒード15DSR		
	AE減水剤標準形規定値	試験値	評価	AE減水剤遅延形規定値	試験値	評価
減水率 (%)	10以上	15	適合	10以上	15	適合
ブリーディング量の比 (%)	70以下	50	適合	70以下	59	適合
凝結時間の差 (分)	始発	-60~+90	適合	+60~+210	+75	適合
	終結	-60~+90	適合	0~+210	+85	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	適合	110以上	118	適合
	材齢28日	110以上	適合	110以上	116	適合
長さ変化比 (%)	120以下	87	適合	120以下	91	適合
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	92	適合	60以上	93	適合

注)財団法人 建材試験センターによる形式評価試験結果 ポリヒード15DS・15DSRの使用量：セメント質量に対して1.5%

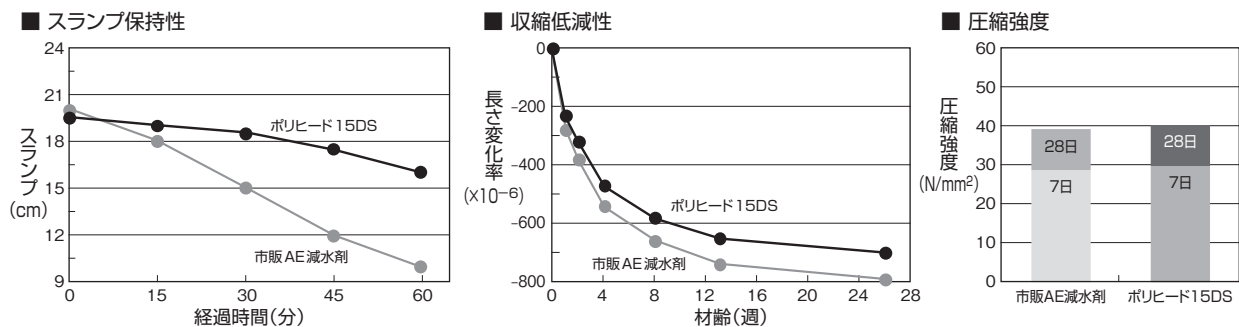
## 試験結果例 (市販AE減水剤との比較)

試験条件 / W/C=55.0%、W=180kg/m<sup>3</sup> (市販AE減水剤)、W=175kg/m<sup>3</sup> (ポリヒード15DS)

スランブ=18±1.5cm、空気量=4.5±0.5%、温度20℃、室内練り置き静置

使用材料 / 普通ポルトランドセメント (密度: 3.16 g/cm<sup>3</sup>)、陸砂 (表乾密度: 2.57g/cm<sup>3</sup>)、硬質砂岩碎石 (表乾密度: 2.65g/cm<sup>3</sup>)

ポリヒード15DS (C×1.5%)、市販AE減水剤 (250ml/C=100kg)



## 使用および取扱上の注意事項

1. 本剤を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ性状を確認するか、当社セールスマンにご相談ください。
2. 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように (凍結温度: -1.0℃) 保管してください。
3. 凍結した場合は、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 本剤はアルカリ性ですので、接触すると、皮膚、目等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
5. 取り扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
6. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、専門医の診察を受けてください。
9. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。
10. 使用及び取扱いの前に、当社の製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

## 荷姿

21kgポリ内装箱、パルク



The Chemical Company

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

## BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980  
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487  
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515  
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
(松本金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

[www.pozzolithe.basf.co.jp](http://www.pozzolithe.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願いします。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

